

*キリスト教学（新約聖書）

授業科目	*キリスト教学（新約聖書）					実務家教員担当科目	-				
単位	2.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	本山 大輔										
授業概要	キリスト教学(新約聖書)は、南女学院の建学の精神と深く関わるキリスト教に関する基礎知識を提供することを目的とする。また、前期に学んだ旧約聖書と新約聖書がどのようなつながりを持っているかを理解し、既成のユダヤ教の思想から飛び出て、新たな思想を生み出したイエスの生涯について学ぶ。また、キリスト教は社会、医療、差別などの問題とも深く結びついており、現代も抱えているこれらの諸課題の解消について、どのような取り組みが可能かを提案する。										
授業形態	講義				授業方法						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新聖書とは何かという基礎的知識を身につける 2. イエスの言葉から人権、尊厳、少数派、困窮、アイデンティティなどについての視座を広げる。 3. 新約聖書の人間観に触れ、いのちの理解を深める 4. スピリチュアルケアについての理解を深める <p>聖書を自ら読む。</p> <p>新約聖書を学ぶ中で、受講者が社会とキリスト教の関わりについて関心を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教の礼拝を経験する。</p>										
理想的レベル	<p>聖書を自ら読み、テキストに示されるテーマが何かを提示できる。新約聖書を学ぶ中で、受講者が社会とキリスト教の関係についての知識を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教についての基本的知識を身に付ける。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）				備考					
試験											
小テスト		15%				第15回目の授業に行う					
レポート		45%				毎授業後に行う					
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物		40%				チャペルの感想 30%、教会出席レポート 10%					
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NT10102J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 (時間)	
配布資料を読む										4	
授業計画											
第1回	聖書の成り立ち										

第2回	一神教と多神教/マイノリティ体験 ルカによる福音書 15 章 1-7 節 「1 匹と 99 匹の羊」
第3回	共観福音書/物語創作ワークショップ
第4回	イエスとは誰か/イエス誕生/価値観
第5回	イエスとは誰か 2 映画サン・オブ・ゴッド 前半
第6回	映画サン・オブ・ゴッド 後半
第7回	十字架/贖罪論
第8回	イエスのたとえなし① 困窮者・弱者の視点 マタイによる福音書 20 章 1-16 節 「ぶどう園の労働者のたとえ」
第9回	キリスト教とカルト
第10回	イエスのたとえなし② 隣人になるとは ルカによる福音書 10 章 25-37 節 「善きサマリア人のたとえ」
第11回	イエスのたとえなし③ 和解とは ルカによる福音書 15 章 11-32 節 「放蕩息子のたとえ話」
第12回	クリスマス/戦争と平和
第13回	イエスのたとえなし④ 平和といのち マルコによる福音書 5 章 1 節～20 節 「悪霊に取り憑かれたゲラサ人」
第14回	キリスト教と医療 スピリチュアルケア
第15回	小テスト
テキスト	聖書(新共同訳聖書)、新生賛美歌
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて授業内で紹介
課題に対するフィ	クラスポートフォリオの返却

ードバックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	<p>聖書を読むこと。 前期授業とのつながりを見出すこと。</p> <p>日本では多くの人々が聖書と自分には関係がないと思っています。しかし、聖書とキリスト教を学ぶと、実は私たちの生活に聖書の思想が根付いていることが分かります。また、日本では、キリスト教は少数派ですが、だからこそ、多数派では、気が付くことのできない視点があります。聖書を学ぶ中で、新しい視座を得ることで、価値観を広げていきましょう。</p>